

立谷沢まちづくりセンター主催 ネイチャーセミナー2023

工藤沢の地すべり

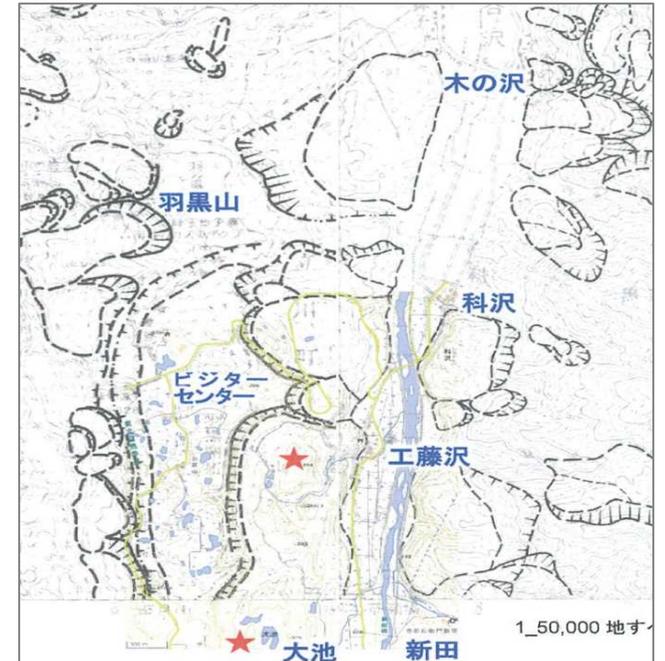
「ネイチャーセミナー2023」で工藤沢の地すべり地を歩きました。庄内町参加者とスタッフの18名で地すべり地を歩いた後、お昼はまちづくりセンターでタチラポレディーズのおいしい山菜弁当をいただきました

【実施日】 令和5年6月21日(木)



工藤沢から地すべり地内の道なき道を歩きます。講師の「鳥海やわたインタープリター協会」佐々木堅士さんから県の地すべり事業や様々な植物の説明を受け、地すべり地内の複雑な地形・沢、そして豊かな水と池の美しい景観をみることができました。

◎ およそ30~40万年前、月山の水蒸気爆発による大崩壊で、庄内平野に向かって岩層なだれが発生しました。羽黒山の南側、ビジターセンター付近一帯から藤島川に点在する湖沼群は、この崩壊堆積物の中の小さな地すべりがつくる特徴的な地形です。休暇村から八合目に向かう道路は、この崩壊堆積物「流れ山」の上を歩いているのです





地すべり頭部の池【大池】



工藤沢砂防堰堤には、自然石を並べた流路工がつけられています。流水に変化をつけることで魚の遡上を助けます

ごちそうさまでした！

